

平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

1. 学校概要

学校名 宮城県 大和町立鶴巣小学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☒ 小学校 ☐ 小中一貫教育
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☐ 高等学校
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ()

所在地 〒981-3417
宮城県黒川郡大和町鶴巣北目大崎字岸 1 7 2

E-mail tsurusu-e@taiwa-tk.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 45 名 女子 46 名 合計 91 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☐ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☐ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☒ 生物多様性
- ☐ エネルギー
- ☒ 防災
- ☒ 食育
- ☒ 伝統文化
- ☐ そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

・川の活動

4年生が地域の川とそこに生息している魚を調べる。

地図、本、パソコンで調べる他に、宮城教育大学に協力を仰いで調査活動を行った。教授と学生20名程の出前授業で①6月に鶴巣の川にいる魚の名前や形態生態について学んだ。②6月と9月に実際に川に入って網や釣り竿で魚を捕って実地調査をした。③事後に振り返り活動を行い、環境を守る意識を培った。

捕った魚はまた川に放したり、学校の昇降口中のロビーに置いた水槽で飼育観察を継続したりしている。

※この活動は、宮城県知事より「生物多様性推進活動優秀賞」として表彰された。また、2月に宮城県庁で行われた生物多様性シンポジウムに参加し、取り組みを発表した。

・田んぼの生き物調査

3年生が、田んぼの生き物について調べる。

本やパソコンで調べる他、ゲストティーチャーを招き、学校田で実際に田んぼにいる生き物を捕って同定するなどして調べた。田んぼにはさまざまな生き物が関わり合って共生していることを学んだ。

※この活動も、宮城県知事より「生物多様性推進活動優秀賞」として表彰された。

・田んぼでイネ栽培

5年生が中心になり、学校田でイネを育て、収穫し、もちつきをして食べる。

地域の方をゲストティーチャーとして、イネの苗見学～田植え～生育調査～除草作業～稲刈り～ぼうかけ～脱穀～収穫祭～もちつき～会食～感謝の米贈呈を一連の米作り体験学習として行った。

・畑でそば栽培

6年生が畑にそばを植えて育て、収穫し、そば打ちをして食べる。

地域の方をゲストティーチャーとして、そばの種、芽、葉、花を観察しながら栽培し、12月にはそば打ちをして、鶴巣名物「鶴巣そば」について学んだ。

・畑でトマト栽培

2年生が畑にトマトを植えて、育て、収穫し、食べる。

(株)カゴメの協力で凜々子の苗をいただき、畑で観察しながら栽培し、8月に実を収穫し、ピザやスープ、ミートソースなどいろいろな調理をして食べた。水やりや草取り、芽かきなどの作業をで苦労しながらも収穫の喜びを感じ、穫れた食べ物をみんなで食べる楽しさ、料理を考えるおもしろさについて考えた。

・畑でサツマイモ栽培

1・2年生が畑にサツマイモを植えて育てて収穫して食べる。

地域の方をゲストティーチャーとして、サツマイモの苗を畑に植えて観察しながら栽培した。秋にはいも掘りをして、焼きいもをしたりスイートポテトにしたりして食べて、自分たちで育てた食べ物を食べる楽しみを味わった。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

■ 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)

☐ 時間外活動の時間を使用

☐ ユネスコクラブの活動として実施

☐ その他()